

# 令和5年度 予算を

## 徹底審査

### 予算特別委員会

全議員で



令和5年度予算については、議員全員で構成する予算特別委員会で審査し、予算全般にわたり、数多くの質疑がありました。その中の主なものを紹介します。

#### 企業版ふるさと納税奨励事業 500万円

Q 企業版ふるさと寄付金として500万円を計上しているが、目標額設定の根拠は。

A 50万円の寄附が10社からあると見込んだ。玉村町に本社がなく、工場や事業所がある企業が対象となるため、今後、町として北部工業団地進出企業にもアプローチしていきたい。

#### 行政情報発信事業(ラヂオななみ) 448万円

Q 委託料として前年とほぼ同額が計上されている。毎年、聴取率の低さが問題視され、監査委員からも費用対効果の検証が必要だと指摘されている。庁内でこういった議論を経て、決まったのか。

A ラヂオななみからの見積りでは、放送回数など前年同様の内容であったことから、見積りどおりの予算で計上した。今後は、令和5年度に予定している総合計画のアンケート調査で実情を把握し、対応を考えていきたい。

#### ラヂオななみ側への対応は、どうなっているのか。

A 聴取率の低さが問題になってきていることは伝えており、聴取率を上げる努力をするようラヂオななみに促していきたい。

#### 地域活動奨励事業 163万円

Q ボランティア活動に参加する予定の人数とその頻度は。

A 令和4年度は県立女子大学生11人が参加した。頻度は人によって変わってくるが、平均2〜3回となっている。

#### 移住支援事業 480万円

積算根拠は。

A 1世帯当たり100万円の3世帯分及び18歳未満の子供1人当たり30万円の6人分を見込んだ。



ラヂオななみを聴こう！

#### ふるさとまつり 500万円

補助金500万円の内容は。

A ふるさとまつり実行委員会に対して開催費用の一部を助成する。会場周辺道路規制を行う警備員費163万円、会場設営費143万円が主であり、ほかに提灯や放送設備の設置、撤去等の費用が含まれている。

#### 道路改良事業 3821万円

工事請負費が前年度に比べて大幅にアップしているが、その理由は。

A 区長要望で水路改修を望む声が多かったため、開渠水路に蓋をする等、道路幅員を広げる工事を多く計上した。

#### 法人町民税(歳入) 4億7858万円

法人町民税が、前年度に比べて9682万円と増額幅が大きい。その理由は。

A 製造業や卸売業の企業の伸びが目立っている。また、特定の電気機械製造業一業種の伸び率が非常に大きいものがあり、法人税の実績や予想伸び率を考慮したものである。

#### 地図情報システム 1735万円

業務内容及び使い道は。

A 主たる業務として、公平公正な課税資料の作成のため、航空写真撮影により土地の現況調査、家の滅失・新築家屋があるかどうか等を確認する。

#### 医療用ウィッグ等購入費助成事業 40万円

新規事業として始めるまでの経緯及び事業内容は。

A 住民からの要望があり、県内市町村を調査した。調査時点で10市町村が実施しており、玉村町としても、がん患者に対し、ウィッグや胸部補整具等の購入に要する費用の一部を助成することとした。各10人ほどの利用を見込んでいる。

#### 高齢者補聴器購入支援事業 30万円

1人当たりの補助額と想定利用人数は。

A 1人当たり2万円を上限として、利用者15名を想定している。

#### アウトリーチ等を通じた継続的支援事業 7万円

予算額が前年度に比べ大幅に少なくなっているが、なぜか。また、相談件数はどのくらいを見込んでいるか。

A 担当職員(コミュニティソーシャルワーカー)が正職員となるため、この事業の人員費分の予算額が小さくなっているが、アウトリーチ(※1)活動が小さくなっているという点ではない。令和4年度は1月末で65件の相談を受けており、相談がある職員が自宅に出向いたりにして、ひきこもりの状況確認等を行っている。

※1 アウトリーチ 直接出向いて、様々な形で必要の人に必要なサービスと情報を届けること。



相談を受けるコミュニティソーシャルワーカー(社会福祉士)

#### 第9期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画策定事業 197万円

業務委託範囲は。また業務委託先はどこか。

A 計画策定の基礎資料とするため令和4年度に3種類のアンケート調査の実施、集計分析及び課題の抽出を行った。令和5年度はさらに分析・課題の抽出・整理を行い、計画骨子案の作成、介護保険料の計算等を行う。委託先は太田市にある地域計画株式会社である。